導入の前にご覧ください

プロジェクターたっち CLPC-32WE1/MPT

「プロジェクターたっち」の構成について

本商品には「スティック型 PC」と「プロジェクター」、「タッチスクリーン」の3つの箱が入っています。

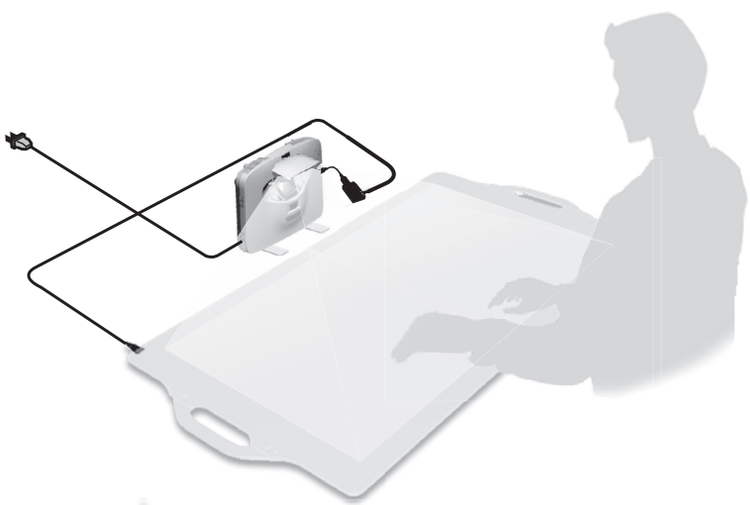
スティック型 PC：CLPC-32WE1　　プロジェクター : マクセル社製 MP-SW51MJ　　タッチスクリーン : マクセル社製 MT-01J

導入手順

※ 詳しい内容については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

導入イメージ

スティック型 PC からの映像を大画面（34 型相当）で投写し、それをタッチスクリーンとして、指先での操作や描画ができるようになります。



使用手順

2回目以降は、下の①②の手順だけで使えます。
（③の手順は必要ありません）

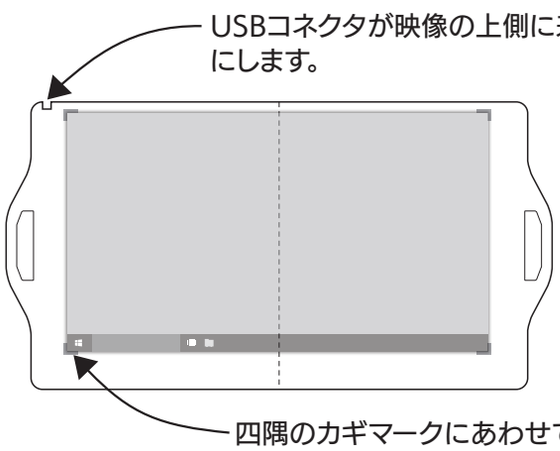
①それぞれをつなぐ

右上の図を参考につなぎます。

- スティック型 PC に HDMI 延長ケーブルを取り付けてから、プロジェクターの接続パネルカバーを開け、［HDMI MHL］につなぎます。
- スティック型 PC の USB ポートにタッチスクリーンをつなぎます。
- スティック型 PC とプロジェクターを電源コンセントにつなぎます。
- スティック型 PC とプロジェクターの電源を入れます。

●スティック型ＰＣ取扱説明書	各部の名称・機能
●タッチスクリーン取扱説明書	各部の名称と働き（P.6）
●プロジェクターかんたんガイド	接続パネル（P.14）
	電源に接続する（P.20）
	電源を入れる（P.22）
	スタンドの使い方（P.24）

②映像を調整する



●タッチスクリーン取扱説明書	設置（P.9-10）
●プロジェクターかんたんガイド	フォーカス（焦点）を調節する（P.25）

裏面へ

③スティック型PCを初回設定する（初回だけ必要です）

ご注意：初回設定が終わるまで電源を切らない

スティック型 PC が使えなくなるおそれがあります。
初回設定の途中で10分程度の時間がかかる場合がありますが、決して電源を切らないでください。

投写した映像をタッチして操作します

キーボードとマウスを使いたい場合は、スティック型 PC の USB ポートにつないでください。
※ USB ポートが 2 つ必要な場合は、USB ハブをお使いください。

1 スティック型PCの電源を入れる

2 「こんにちは」と表示されたら、[日本語]を選んで[次へ]をタップする



3 「法的文書をお読みください」と表示されたら、確認した上で[承諾する]をタップする

4 接続するネットワークを選び、ネットワーク設定をする



ネットワークにつながない場合

画面左下の [この手順をスキップする] をタップします。

5 「このPC用のアカウントの作成」と表示されたら、ユーザー名とパスワードの設定をしてから、[次へ]をタップする



6 「こんにちは」「ようこそ」などと表示され、更新プログラムの取得が始まるのでしばらく待つ

7 数分間待つと、デスクトップが表示されます。
これで導入手順は終了です。
「プロジェクターたっち」をお使いください。

ご注意：回復ドライブを作っておいてください

スティック型 PC のシステムを復元できるよう、回復ドライブを作っておくことをおすすめします。
スティック型 PC の取扱説明書をご覧ください。

タッチの位置がずれる場合

キャリブレーション（調整）が必要です。
タッチスクリーンの取扱説明書の P.11 をご覧ください。